

吸入毒性試験に係るコメント

【森田専門委員より】

他の剤にも関わる記述の一般化についてのコメントです。

今回のチアクロプリドの吸入急性毒性値 (LC₅₀ 値) については、ラットにて、>2.54 あるいは 1.22 mg/L と記載されています。

急性毒性値は GHS 分類において重要な情報ですが、この記載ですと、暴露時間ならびに暴露状態が不明で、利用が困難です。

ガイドラインに従った試験でしょうから 4 時間暴露と推察しますが、一般の利用者には理解しづらく思います。

他の剤では、欄外に「4 時間暴露」と記載されているケースもあったかと思われます。

つきましては、今後は、暴露時間の明記ならびに可能であれば暴露状態（蒸気、ミスト、粉塵）の記載をしていただけませんか。

よろしくご検討ください。